

ぽこそん教室

エクセル編 (Excel2019) Level.31 名前の定義と VALUE 関数

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	
1																		
2		Tシャツ販売一覧										商品コード				サイズコード		
3		受注No	商品	ネック	サイズ	カラー	単価	数量	合計		コード	品名	単価		コード	サイズ		
4		2414	5分袖	タートル	S	緑	1280	4	5120		1	半袖	980		1	S		
5		3424	7分袖	タートル	M	緑	1460	5	7300		2	5分袖	1280		2	M		
6		3213	7分袖	Vネック	S	赤	1460	13	18980		3	7分袖	1460		3	L		
7		3143	7分袖	クルー	XL	赤	1460	16	23360		4	長袖	1630		4	XL		
8		1141	半袖	クルー	XL	白	980	6	5880		ネックコード			カラーコード				
9		3421	7分袖	タートル	M	白	1460	19	27740		コード	ネック		コード	カラー			
10		4234	長袖	Vネック	L	緑	1630	12	19560		1	クルー		1	白			
11		3411	7分袖	タートル	S	白	1460	2	2920		2	Vネック		2	黒			
12		4412	長袖	タートル	S	黒	1630	1	1630		3	Uネック		3	赤			
13		2411	5分袖	タートル	S	白	1280	20	25600		4	タートル		4	緑			
14																		
15		受注Noは4文字(4桁)分																
16			左から1桁目が商品コード															
17			左から2桁目がネックコード															
18			左から3桁目がサイズコード															
19			左から4桁目がカラーコード															

文字として認識された数字を「数値」化する
=VALUE(文字列)

範囲に「名前の定義」をする

Tips

- ・ 名前の定義は、「数式タブ」→「定義された名前グループ」→「名前の定義」からできる。
- ・ よく使う部分に「名前の定義」をしておくと、呼び出しが楽になる。逆にあまり使わない部分には「名前の定義」を使わない
- ・ 範囲の名前を「日本語」で登録しておくと、範囲の呼び出し時に毎回「日本語入力モード」に変えないといけなくて手間がかかる
- ・ 数字を抜き出した場合、セル内のどの位置に揃ってるかで「文字」か「数値」の判別ができる→Level.10で説明してます

